

地震時の行動ポイント

まずわが身の安全

倒れやすい家具や本棚から離れ、丈夫な机などの下に隠れるか、ふとんやクッションなどで頭を守る。安定の悪い机などの場合は、しっかり足をおさえながら身を守る。



火の始末は慌てずに

ガスコンロやストーブなどは、できたら火を消す。
※大きな地震の場合は、やけどなどに気をつけ揺れがおさまってから消す。



火がでたらすぐに初期消火

「火事だ!」と大声で叫び、隣近所にも協力を求める。消火のそなえや消火の訓練を怠らずに。



戸を開け、まず出口の確保

マンションなどは出口が1つですので、火災に備え避難路を確保する。



あわてて外にとび出さな

どんな大地震でも、激しい揺れは最初の1分程度です。あわてて外に飛び出すと、瓦やガラスなどの落下によりかえって危険です。



正しい情報収集を

携帯ラジオを備えておき、デマ情報に惑わされず、正しい情報で的確な行動を。



いざ! という時のために

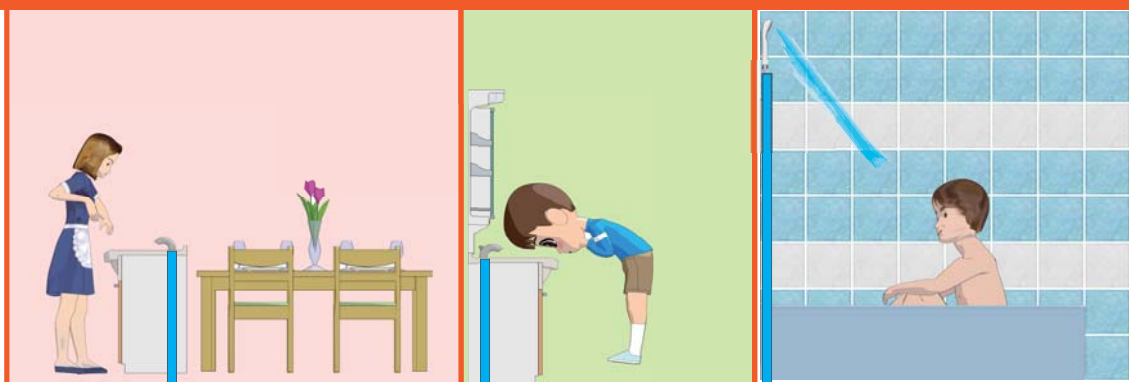
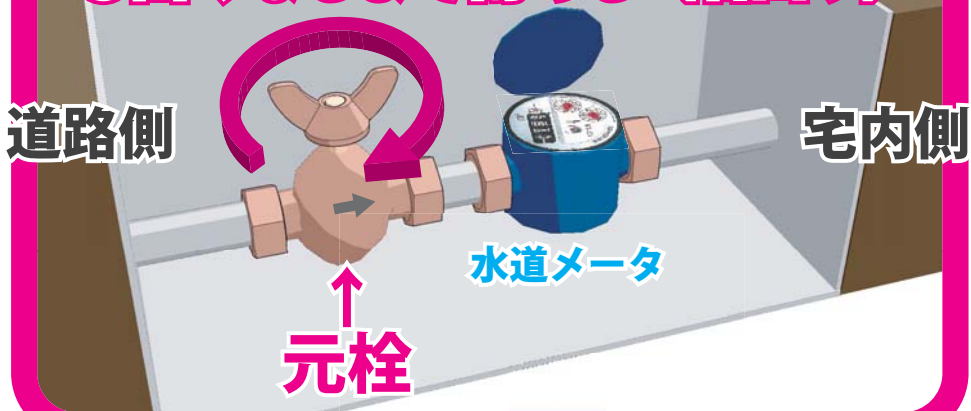
水道の元栓の位置を確認しましょう

大地震が起きた時

宅内で漏水があると、水道本管復旧時の漏水発見に時間がかかったり、通水時に水が噴出する危険性がありますので

自宅の給水管から漏水した場合や、避難所に行く場合は、水道の「元栓」を閉めて下さい

- ①メータボックスのふたを開ける
- ②回くなるまで閉める (右回り)



水道本管

メータボックス

給水管

名古屋市上下水道局